

RIETI政策シンポジウム

# 「成長戦略」に迫る

—第三の矢はどこまで飛ばせるのか？



野坂 雅一

読売新聞東京本社 論説副委員長

2013年6月26日

# 「成長戦略」に迫る

読売新聞論説副委員長

野坂雅一

# 総合評価

- 方向性は妥当。問題は実行力である。
- 日本経済再生はラストチャンスかもしれない。
- 参院選後に成長戦略を加速できるか。  
政治が安定すれば、今後3年間で重要だ。
- 先送りした難題にどう切り込むか。
- 「民間活力の爆発」の主演はあくまで企業。  
官頼みから脱却し、発想の転換が要る。

# 今後の課題

- 好循環シナリオの道筋は不透明だ。成長率をいかに高め、家計に恩恵を波及させるのか。
- 野心的な目標を看板倒れに終わらせるな。
- 「規制省国」「課題先進国」「エネルギー最先進国」。具体的な取り組みは待ったなし。
- TPP交渉が大きな試金石になる。
- KPI活用し、切れ目のない成長戦略を。
- 経済成長と財政健全化の両立。